

遠心載荷用振動台

主な使用例

- ◇ 遠心場地盤模型の地震波加振実験



特徴

- ◇ 遠心場で地震波形による加振が可能
- ◇ 油圧を動力源とすることにより、高出力・高応答を実現
- ◇ 入力波形は任意に設定可能
- ◇ 運転操作は付属のパソコンで行い、加振波形の選択設定など
日常の操作はタッチパネル式も選択可能
- ◇ 動力学計算と有限要素法による強度解析を元に製作し、
10年間で10台以上の納入実績があることから高い信頼性
- ◇ 既存の遠心載荷装置に取り付け可能

仕様例

	CVT-1	CVT-14	CVT-19
テーブルサイズ	840×600mm	840×430mm	980×910mm
最大変位	±6mm	±6mm	±5mm
最大加速度	±40G	±35G	±33G
加振周波数	DC ~ 200Hz		
最大搭載量	500kg	150kg	1,500kg
本体重量	2,000kg	600kg	1,800kg
プラットフォーム寸法	1,200×1,500mm	900×900mm	1,200×1,262mm
加振波形	任意波形（正弦波、地震波形等）		
加振方向	水平1軸		
動力	油圧 30kW	油圧 15kW	油圧 90kW

ご希望の仕様・またはご相談などお気軽にお声掛けください

ソリューション株式会社

〒184-0002

東京都小金井市梶野町3-3-10

TEL. 0422-38-7712

FAX. 0422-38-7722

Mail : contact@solutions-inc.jp

URL : http://www.solutions-inc.jp/